

4月末組織現勢 ●組合員数 43,047人 ●班数 1,228班 ●出資金総額 2,839,196,608円 ○1口500円ですが、加入時5千円(積立可)をお願いしています。

組合員のみなさまの健康づくりに役立つ情報誌

いのちを差別しない

開始8年、「医療費払えない」事態さえて

鶴岡協立病院 医療相談室友野志保



事例

50歳代女性。一人暮らし。外来通院費に困り受診を中断していました。しかし症状が悪化のため受診し、入院することになりましたが、入院費に困って相談がありました。勤めていた会社が倒産し、その後非正規雇用の仕事を転々とし収入は月11万円程。仕事が途切れた際にできた借金返済により、食事もままならない状況でした。

入院費分に無料低額診療利用し50%減額が適用。退院後、病状にともなって仕事を退職したため、地域生活自立支援センターを紹介し、正規雇用先の検討を援助してもらうことになりました。その間、フードバンクの活用や生活保護受給が決定。定期的に外来通院もできるようになりました。

この無料低額診療事業を掲げたことで、これまで以上に経済的困難な方から医療費支払いについて多くの相談を受けてきました。わずかな年金で生活している高齢者や、低賃金で働く非正規雇用労働など厳しい生活実態が浮き彫りとなりました。



「お金のあるなしで命が差別されることがあるのではないか」という共通した想いを原点に、当医療生協で無料低額診療を実施し、今日までに8年が経過しました。この事業は、社会福祉法に基づき、県知事の認可を受け開始しました。

この無料低額診療事業を掲げたことで、これまで以上に経済的困難な方から医療費支払いについて多くの相談を受けてきました。わずかな年金で生活している高齢者や、低賃金で働く非正規雇用労働など厳しい生活実態が浮き彫りとなりました。

医療生協やまがたでは、社会福祉法に基づく「無料・低額診療」事業（医療費の患者負担分を無料または低額で受けられる事業）を実施しています。制度の内容や利用方法など医療ソーシャルワーカーにお聞きしました。

いのちの平等掲げ

『お金のあるなしで命が差別されることがあるのではないか』という共通した想いを原点に、当医療生協で無料低額診療を実施し、今日までに8年が経過しました。この事業は、社会福祉法に基づき、県知事の認可を受け開始しました。

現在、無料低額診療事業の活用を目的に地域のケアマネジャー地域包括支援センター、民生委員など多方面から紹介を頂いています。

制度の内容と対象

この事業の対象となる費用は、外来診療費や入院費（食事代・病衣含む）です。院外薬局から処方される薬代は適用になりません。

対象になる方は、世帯収入が生活保護基準（目安表1）のおおむね140%以下の方です。収入により医療費の自己負担金の10%（全額が免除されま

る）は該当しない場合あります。そのため申請時には所得がわかるもの（年金通知証や給与明細など）が必要となります。そのうえで審査・決定、通知という流れになります。

無料低額診療の相談の際は生活や経済面などのご事情を伺い、公的制度の活用と一緒に検討していくきます。生活保護申請に至った方も少なくあ

表1 利用できる収入の目安

- 就学援助を受けている世帯
- 68歳の独り暮らし、収入が月額94,000円以下
- 70歳以上の高齢者2人世帯世帯収入が月額123,000円以下

表2 利用できる医療機関・介護施設（医療生協やまがた）と相談窓口

鶴岡協立病院	医療相談室
鶴岡協立病院附属クリニック	☎ 0235-24-6488
鶴岡協立リハビリテーション病院	医療相談室
介護老人保健施設せせらぎ	☎ 0235-78-7511
	☎ 0235-28-2160

表3 利用までの手順



※プライバシーは厳守されます。

受付

医療相談室にご相談ください。お電話でも相談を受け付けております。

相談

医療ソーシャルワーカー（相談員）がご事情をお伺いします。公的な制度の活用も含め相談致します。

申請

申請には年金通知書など所得の分かるものが必要です。

決定

各医療機関で審査・決定し、通知致します。

▼山形県は、ラーメン王国と言われている。ラーメン（外食）の消費量は全国一位、年間12・4杯、全国平均は5・1杯だそうだ。好きな人も多いだろうが、塩分が気になるかもしれない。▼店や種類にもよるが、ある調査では醤油ラーメンの塩分は11・87gだと。いう。厚労省では一日の塩分摂取目標量として、男性が8g、女性は7gとされている。▼米沢では「おいしい」といふ。▼店や種類にもよるが、り受診できずに症状を悪化させてしまうことにならないためにも、この「無料低額診療事業」を広めていいただき、必要な時にはご相談いただきたいと思います。

「医療費の支払いに困り受診できずに症状を悪化させてしまうことにならないためにも、この「無料低額診療事業」を広めていいただき、必要な時にはご相談いただきたいと思います。」

申込援助となります。

りません。公的制度を活用してもなお解決が難しい場合は無料低額診療の申請援助となります。

（R・S）

神経内科開設

頭痛やしびれ、物忘れなどでお悩みはありませんか？




鶴岡協立病院附属クリニック 神経内科 神谷久雄医師

神経内科では、主に脳や末梢神経が原因となる

病気の診療を行っており

ます。神経内科は決して

特殊な患者さんのみを対

象とした科ではなく、頭

痛やめまい、手足の脱力、

しびれ、ふるえ、意識消失、

物忘れなどプライマリケア

症候の診断、診察、治療を行っております。

ください。

【手足の脱力、しびれ】

脳卒中、頸椎症性脊髄症・筋萎縮症、手根管症候群、肘部管症候群、重

症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症、多発二コ一口パ

チー、慢性炎症性脱髓性多発神経炎(CIDP)、

筋炎など

軽度認知障害(MCI)、血管性認知症、レビー小体型認知症など

認知症はほとんどの例がアルツハイマー型認知症もしくは血管性認知症ですが、そうでない場合も多くあります。各々治療法が異なりますので、鑑別がとても重要です。

私は特にしびれの鑑別をお得意としております。しびれの原因がわからずにお困りの方は是非ご相談ください。

神経内科領域以外の疾患と判明いたしましたら、適切な科へと紹介いたします。

神経内科専門医は一部都會を除いて全く足りていません。庄内地方も例外でないと思います。神経疾患が疑われるのに、原因不明と言わっている方がいらっしゃいましたら、是非とも私の外来を受診して下さい。

新体制でスタート！



鶴岡協立リハビリテーション病院
総看護師長 五十嵐みづほ

リハビリ病院看護師長会は、この4月に大幅な人事異動が行われ、総看護師長を始めとした病棟看護師長・外来看護師長が新メンバーへと代わり今年度がスタートしました。

リハビリ病院は回復期リハビリ病棟2病棟、療養病棟1病棟、外来診療から通所リハビリや訪問リハビリまで、地域に密着した医療・介護事業を展開しており、その中で約70名の看護師と約40名の介護士が働いています。

私たちは常に患者さん・利用者さんの思いに寄り添い、障害を持ちながらも生涯地域でイキイキと自立した健康生活を送ることが出来るように支援させて頂きます。

まだまだ新体制となったばかりで、いたらない点や行き届かないこともあるかと思いますが、これから組合員の皆さんに教えて頂きながら日々努力し頑張っていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

頭痛は予防治療が可能

ですので是非相談に来て

せん。

頭痛は予防治療が可能

ですので是非相談に来て

せん。

【物忘れ】

診察ご希望の方は、鶴岡協立病院附属クリニックにご予約ください。

片頭痛や緊張型痛、群発頭痛など

【ふるえ】

本態性振戦、パーキンソン病、甲状腺機能亢進症など

性失神、心臓の器質的疾患など

【意識消失】

てんかん、血管迷走神経など

具体的な疾患名

（3面に関連記事掲載）

私のおすすめ vol.5

・男子厨房に入るべし・

鶴岡協立病院
院長 堀内隆三

『男子厨房に入るべし』が、私のモットー。自分で食べるものを自分で作れなくて、どうして自立した生き方と言えよう。季節野菜や海草・魚肉を入れた具沢山味噌汁、一杯の玄米粥、それに香の物があれば、立派な一汁一菜である。昔から寺で守ってきた食事で、心を『今ここ』に落ち着かせる食事の原点だと考えている。

玄米粥を焚くのに重宝しているのが、この電気圧力鍋である。ガスコンロ使用の圧力鍋は焦がしてしまいお蔵入りとなつたが、電気圧力鍋はタイマー式なので安心して使え便利である。味噌汁に入れる野菜は、季節の移り変わりを敏感に感じさせてくれる。そして夏は、玄米粥を玄米甘酒にすることが、私の習わしである。玄米を焚き、水と一袋の米麹を入れよく混ぜる。それを一晩保温にすれば、朝には玄米甘酒が出来上がる。これが私の至福の朝食である。ぜひ、お試しあれ。



神経内科の病気について

認知症

鶴岡協立病院附属クリニック
神経内科 神谷久雄医師

わが国ではアルツハイマー型認知症の割合が一番多く、約70%です。ついで血管性認知症が約20%で、その他の認知症が残りの約10%です。このようにアルツハイマー型認知症もしくは血管性認知症が大半を占めていますが、約10人に一人はその他の原因の認知症なのです。

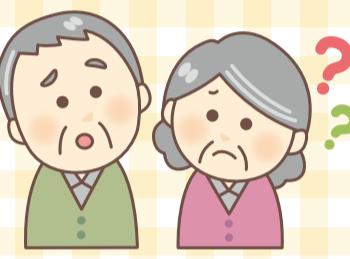
各々の治療法は異なっていますが、認知症診断においても神経内科専門医の役割はとても重要なものとなっています。

ミスが増えた、
虫が見えるなど
多彩な症状が

認知症の症状ですが、人との約束を忘れるようになつた、物を無くすようになつた、新しいことを覚えられない（健忘）という典型的症状のみならず、ミスが増えた、ぼんやりして反応が悪い（全般性注意障害）、物事を段取り良く勧められない（遂行機能障害）、発話や書字がおかしい（失語）、よく知っている場所で道に迷う（地誌的失見当識）、何もないと

治療法とケアや評価

円滑にできなくなった、使い慣れた道具をうまく使えない（失行）、怒りっぽくなつた（脱抑制）、趣味が楽しめなくなつた、など多彩です。



日常生活で注意すること

定期的な身体活動はアルツハイマー型認知症の発症を抑制させることが知られています。囲碁や映画・演劇鑑賞などの知的要素、友達と会う、ボランティア、旅行などの社会的要素もアルツハイマー型認知症の発症リスクを低下させることができます。

認知症の治療は薬物療法と非薬物療法を組み合わせて行います。認知機能障害に対しても薬物療法が用いられる事が多く、アルツハイマー型認知症であればコリンエステラーゼ阻害剤やNMDA受容体拮抗薬、レビー小体型認知症であればコリンエース阻害剤などです。血管性認知症に特異的な治療薬は無く、生活習慣病などのリスク管理が重要です。認

◎医療生協やまがたの病院では、入院時の差額室料は頂いておりません。

ほっとなる介護

組合員の医療・福祉・
介護の相談窓口

包括支援センターわかば 日誌より

長年医療生協の班長を努めてこられたAさん(88歳)。最近は班会に来ていたご近所の友だちもデイサービスに行ったり、施設に入所したりして顔を合わせることがめっきり少なくなり、家に引きこもることが多くなり、気持ちも沈みがちでした。

組織部にAさんからデイサービスを利用したいと電話で相談があり、包括支援センターわかばの対応となりました。ご自宅を訪問し娘さんからもお話を聞きしたところ、数年前に介護認定を受け玄関に手すりを設置したことがあるとの事でした。今回は要支援2の認定を受けており、すぐにデイサービスを利用することにしました。

お問い合わせ | 介護のことでお困りの時は、一人で悩まず、まずご相談ください。

医療生協やまがた包括支援センターわかば ☎0235-26-2550

ご長寿さん訪問



山田 寿恵さん

大山にお住いの山田寿恵(やまだすえ)さんは、昭和5年生まれの87歳。第1印象は、とても元気でパワフルな方です。「私は幸せ者」と話します。大山診療所のデイケアで週一回ボランティアをしている他、毎年大会では、返し手として活躍しています。

朝は7時に起きて、掃除やご飯の支度、畑とひまなく動きます。とにかく黙つて居るのが苦手です。誘われれば花見や盆踊りなどさまざまことに挑戦します。

「家にじつとしていると頭も体も錆びてしまうのでダメ」と話す寿恵さん、沢山の予定を書いているメモ帳は手放せません。

「寿恵さんのパワーの源は」との問いには、子どもの時は学校まで二里の距離を毎日歩いていたので、足腰が強くなつたのかなと、今でも痛いところは無いそうです。小学校の頃は戦争中で勤労奉仕が多く、思うように勉強ができなかつたそうです。卒業後4年間奉公に行き苦労しましたが、それが今に活きています。

現在は一人暮らしですが、近くに住んでいる息子さんが温泉に連れて行ってくれたり、離れている孫たちから母の日にプレゼントが届いたらして嬉しいと笑顔で教えてくれました。

若い頃は、苦労もたくさんされていました。それでも今は幸せと言います。

寿恵さんは、苦労もたくさんされていて、日々様々な事に挑戦してくださいます。

医療生協やまがたのホームページが生まれ変わりました！

下記のURLで検索してください。

y-mcoop.com

検索





わが家の★アイドル



ケーキが大好きで
特に上にあるいちごが
大好きです。

いがらし もか
五十嵐 萌果ちゃん(4歳)

温海支部 五十嵐忠子さんのお孫さん



5才以下の赤ちゃんの写真を募集しています。
ひと言添えて編集委員会までお寄せください。

組合員さんの素敵な趣味や特技をご紹介!

・「趣味・特技」コーナー・

趣味と実益をかねて
服づくり

羽黒支部 齋藤 節子さん



最初は子どもたちのための服作りから始まりました。それが仕事になりました。その後は趣味と実益を兼ねてボケ防止で頑張っています。羽黒支部の人たちから頼まれれば作り方を教えたり、プレゼントしたりします。これからも、たくさんの方々の服を作つていただきたいと思います。

正解者の中から抽選で8名の方にご希望の賞品をお贈りします。

まちがいさがし

5つ
のちがい

ちがうところに当てはまる
アルファベットを5つお答えください。

A	B	C	D
E	F	G	H
I	J	K	L
M	N	O	P

【応募方法】おはがき、またはメールで①答え②希望賞品(A CO·OP商品券500円分/B 図書券500円分)③住所、郵便番号、氏名、年齢、電話番号④班名⑤ニュースへの感想や、最近の身近な出来事、日頃思っていること、また、病気について聞きたいことなどを書きのうえ、下記までお送りください。

*おたよりは一部紙面に掲載させていただく場合があります。匿名希望の方はペンネームをお書き添えください。

【宛先】

おはがき

〒997-8567 鶴岡市双葉町13-45
医療生活協同組合やまがた
6月号「機関紙編集委員会」行き
smc_soshiki@shonai-mcoop.jp

健康ネットワークやまがたに投稿してみませんか?
組織部 ☎ 0235-22-5769



もの作りが好きで、 どんなときでも班のムードメーカー

第2学区支部大東町1班 **岡部 時子さん**

岡部さんは、もの作りが好きで、とても熱心な人です。私たちの班ではこれまで班会で、お手玉、折り紙で花作りなどしてきましたが、お手玉作りの時は、わざわざ知人に頼み、中に入れる小豆を持ってきてくれました。また、そばを食べる会の時は、自分で作った美味しい漬物を持っててくれる気の付く方です。

そして、先日、これまで班会で作ったお手玉30個を持って、「介護老人保健施設かけはし」に贈呈してきました。かけはしの方はとても喜ばれていきました。毎回、班会を楽しみに参加しています。

第2学区支部
曾根哲夫



私の健康づくり

vol.64

歩く事がいちばん



櫛引支部 上山添班1組

富樫 庄治さん



75歳退職を機に、健康ウォーキングを始めました。荒天日以外はほぼ毎日、朝6時40分～8時約1時間20分、歩幅を大きめにゆったりとしたスピードに気配りつつ、上山添の自宅から成田地区そして三千刈地区を経由して自宅まで、およそ5kmの道のりを約8,000歩で歩いています。

今年で10年目を迎えるウォーキング、歩くことで、風邪もひかず、日々の健康を保つていると実感しております。是非、みなさんに歩きましょう。

更に、3年前から上半身の衰えが気になりはじめ、就寝前、両手に3kgずつの鉄アレーを持ち、50回の持ち上げ運動も始めております。やはり、健康づくりには、バランスも大事だと思っています。今日は、



4月号
まちがいさがしの答え

A	H	J	L	M
---	---	---	---	---

【〆切】 6月30日

4月号の当選者

おめでとうございます!
大野清さん(第4学区支部)/清野京子さん(朝日支部)/菅井智記さん(大山支部)/松田宏さん(茶屋川原班)/浅野目弘子さん(山形南部支部)/後藤良子さん(山形南部支部)/リラックマさん

介護相談
の窓口

医療生協やまがた包括支援センターわかば

☎ 0235-26-2550

おいしく、
たのしく、
減塩できる

すこしおレシピ

「すこしお」とは、少しの塩分で「すこやかな生活」をめざす医療生協の全国での取組みです。



塩と上手におつきあい
すこしお



海苔と麺つゆの和風アボカドサラダ

1人分

熱量104kcal 塩分0.4g

レシピ

鶴岡協立病院 栄養科 瀬尾有香

Point

わさびをきかせた和風サラダ。切って和えるだけと簡単です。
アボカドは良質な脂質が豊富です。

どなたでも参加できます! 6月の行事予定

支部行事 お食事会
健康チェック たまり場



日付	健康チェック名	時間	開催場所
8(金)	松林館健康チェック	16:00	松林館
11(月)	大山センター健康チェック	10:00	コープ大山
12(火)	切添健康チェック	11:00	コープ切添
21(木)	千石健康チェック	15:00	コープ千石

日付	たまり場名	時間	開催場所	内 容
1(金)	第1すこやか会	14:00	長者町会館	介護予防体操
	茅原すこやか会	9:30	茅原公民館	介護予防体操他
5(火)	ちよさんの家介護予防教室	13:30	ちよさんの家	介護予防体操
6(水)	三川いいき広場	13:30	三川診療所	介護予防体操他
8(金)	第4学区支部健康集会	10:00	青柳公民館	介護予防体操
	朝日ひだまり	13:30	ふくら	介護予防体操
11(月)	交流の広場ほっと	10:00	みどり町公民館	介護予防体操等
	ちよさんの家介護予防教室	13:30	ちよさんの家	介護予防体操
13(水)	三川いいき広場	13:30	三川診療所	介護予防体操他
14(木)	第5学区支部なごみの家	13:30	なごみの家	介護予防体操
15(金)	第1すこやか会	14:00	クリニックふれあいホール	介護予防体操
18(月)	羽黒支部たまり場	10:00	里山情報館	おたっしゃ健診
	大山協同の輪	13:00	大山協同の輪	介護予防体操
19(火)	ちよさんの家介護予防体操	13:30	ちよさんの家	介護予防体操
20(水)	三川おたのしみ広場	10:00	社会福祉センター	介護予防体操
21(木)	第5学区支部なごみの家	10:00	なごみの家	バザー
25(月)	第6学区介護予防体操教室	13:30	第6コミセン	介護予防体操
	大山協同の輪	13:00	大山協同の輪	介護予防体操
26(火)	ちよさんの家介護予防体操	13:30	ちよさんの家	介護予防体操
	第2学区日出おたっしゃクラブ	10:00	日出東公民館	折り紙作成他
	朝日ひだまり	13:30	ふくら	輪投げ、しゃんしゃん体操
27(水)	三川いいき広場	13:30	三川診療所	介護予防体操他
	第4学区健康集会	10:00	青柳公民館	介護予防体操
28(木)	第5学区なごみの家	10:00	なごみの家	千羽鶴作成他

庄内地域

村山地域

編集後記

マンガと雑誌を除いた本を1か月に読む冊数が「0冊」の人が33%と、3人に1人の割合に上ることが分かったそうです。スマートフォンやゲームなどに費やす時間が増えたためとみられるそうです。

私自身も最近、短時間で手軽に情報が得られるネットや暇つぶしにゲームなどに手を伸ばすことが多くなっていると感じていましたが、ショックな数字です。

本を読むことで、さまざまな情報を得るだけでなく、主人公に感情移入したり、その時代に思いを馳せたり、いやいや違うだろうとツッコミを入れたりと非日常の世界に浸ることができる至福の時間。自戒を込めてもっと本を読まなくてはと決意しました。(M・U)

健康ネットワークやまがた521号(2018年5月号)の訂正とお詫び

5月号におきまして誤りがございました。正しくは以下の通りです。

●6面「私の健康づくり」 誤) 石川 勝男 正) 石川 勝雄

読者の皆さまならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

組合員の声

➤ 楽しかった!

久しぶりに間違いさがしをやってみました。楽しかったです。すこしおレシピコーナーの“スイーツ”も載せてもらえるとうれしいな～(PNぽんずさん)

➤ しゃべります

フレイル予防の大切さがわかりました。とにかく体を動かす機会を増やそうと思っています。もちろん「しゃべること」も。(五十嵐喜久子さん)

➤ 笑顔を大切に

やるきまんまんの素晴らしい人の笑顔を大切してくれます。いつもこの「新聞」をみてほっとします。(土田秀さん)

◎無料低額診療を実施しています。治療費でお困りの方は、ご相談ください。

